

# 課題作成時の詳細設定

ICT 教育基盤センター  
2023 年 1 月 12 日

- 「課題」作成ページの右側メニューについて説明します。

**対象** — 課題の対象となるクラスを複数選択 or 1 つのクラスの生徒から数人を選択 (最大 100 人)

クラス01 ▼      すべての生徒 ▼

**点数** — 任意の点数を設定。  
「採点なし」も選択可能

100 ▼

**期限** — 提出期限を設定。時間の指定も可能。  
期限に遅れた課題には「未提出」 or 「遅れて提出済み」のマークが付く。

期限なし ▼

**トピック** — 課題をトピック別に分類する。  
1 つの課題に付けられるトピックは 1 つ。

トピックなし ▼

**ループリック** — 課題の詳細な評価基準を公開する。  
次ページで解説します。

+ ループリック

盗用 (独自性) を確認する  
詳細

Web サイトからのコピペや他人の回答の盗用等、課題の内容に不備がないかをチェックする機能。  
講師だけでなく、生徒が課題提出前に確認することができる。  
※この機能を有効にできるのは 1 クラスあたり 5 つの課題のみ

- ルーブリック機能を使用して、より具体的な課題の評価基準を生徒に公開します。生徒はこれらの評価基準をもとに、課題に取り組むことを要求されます。  
例として、授業で学んだ内容と意見を書かせる授業後アンケート（10点満点）の評価基準を作成しました。
- ① 提出期限
  - ② 授業内容の言及
  - ③ 意見の充実度 の3つの観点から、到達度ごとに評価基準を設けています。

提出期限			
S 2ポイント 期限内に提出	C 1ポイント 期限を過ぎたが授業前に提出		
授業内容			
扱った内容について言及できているかどうか（きちんと講師の話を聞いていたか）			
S 4ポイント 授業内容を十分に把握・理解し、かつ資料にない内容等にも注意を傾けていたことが分かる文章。	A 3ポイント 授業内容を十分に把握・理解していると思われる文章。	B 2ポイント 授業内容をある程度把握・理解していると思われる文章。	C 1ポイント 授業内容の言及が少ない・間違いが多い等、内容の理解度が不足していると思われる文章。
自分の意見			
授業内容に対する自らの意見・考えを持っているか			
S 4ポイント 授業内容を基に自分の意見を論理的・建設的に説明できている。発展的な内容だと尚良い。	A 3ポイント 授業内容を基に自分の意見を十分に説明できている。	B 2ポイント 授業内容を基に自分の意見のある程度説明できている。	C 1ポイント 文章が極端に短い。意見が脱線している。大学生の意見として不十分な内容である。

- 作成画面で、評価基準ごとの点数や説明を詳細に追加できます。また、レベルや評価基準は複数作成できます。

評価基準の名前（必須） 授業内容			
評価基準の説明 扱った内容について言及できているかどうか（きちんと講師の話を聞いていたか）			
ポイント（必須） 4	ポイント（必須） 3	ポイント（必須） 2	ポイント（必須） 1
レベルのタイトル S	レベルのタイトル A	レベルのタイトル B	レベルのタイトル C
⊕ 説明 授業内容を十分に把握・理解し、かつ資料にない内容	⊕ 説明 授業内容を十分に把握・理解していると思われる文	⊕ 説明 授業内容をある程度把握・理解していると思われる文	⊕ 説明 授業内容の言及が少ない・間違いが多い等、内容の理